

道の駅大桑



外観

木曽路の南玄関口にある道の駅。情報休憩棟に隣接するトイレは、改修前、利用者からトイレの位置がわかりづらいとの声があり、改修に伴いトイレ入口を自動扉にし、木をモチーフにした大きなサインを設置した。



男性トイレ
小便器コーナー

におい対策として小便器の足元や壁には、防汚・防臭機能を備えたハイドロセラ・フロアとハイドロセラ・ウォールを設置。基本は乾式清掃だが、湿式清掃にも対応できるように排水口を設けている。



女性トイレ

男女トイレの入口の自動扉はすりガラスとし、プライバシーを確保しつつ、内部の人の気配が感じ取ることができるように配慮。女性トイレ内には、小さなお子様連れに配慮して、幼児用小便器を設置している。



男性トイレ 入口



大きくわかりやすいトイレ入口のサイン。設備内容を、外国人への配慮から5ヶ国語で表記。さらにトイレに入るとすぐ目に付く位置に、トイレ内部のレイアウトが確認できる案内を掲示している。



男性トイレ 大便器ブース



大便器は連続使用が可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。男女共、コンパクトオストメイトパックとフィッティングボードを備えたブースを1ヶ所設け、多機能トイレとの機能分散を図っている。



男性トイレ 洗面コーナー



壁掛ハイバック洗面器は、1ヶ所をお子様が使いやすい高さに設置。身づくろいがしやすいよう、スタイリングコーナーを完備。寒冷地域にあるため、冬の寒さ対策として、暖房器具を完備している。

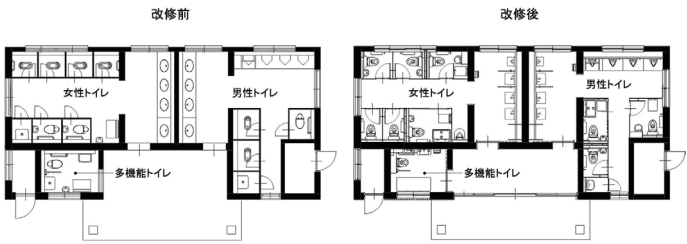


男性トイレ
ひろびろブース



ベビーカーごと入室が可能なひろびろブースには、ベビーチェア、ベビーシートなどを設置。各ブース内の設置器具の使用法や停電時洗浄レバーの位置などの説明を、外国人に配慮して多言語で表記している。

図面



水まわりの特長

改修の経緯

長野県木曽郡大桑村は、日本遺産にも選ばれている阿寺溪谷や定勝寺、白山神社を有し、雄大な自然や神聖かつ荘厳な雰囲気を感じることができる地である。「道の駅大桑」は、国道19号、木曽路の南玄関口にあり、別名「木楽舎」と呼ばれ、木曽檜造りの道の駅として、多くの観光客・地元の方から親しまれている。しかし建設後26年が経過し、施設の老朽化が進んでいたため、情報休憩棟に隣接するトイレの改修に至った。改修の際にはワーキンググループを設置し、利用者にとってより使いやすい施設となるよう、現状の課題をリストアップし、それらを解消する対策が図られた。

トイレの特長

寒冷地にある道の駅のため、トイレ内数ヶ所に暖房器具を設置、さらに自動扉を設置することで、室内の熱の放出を防いでいる。一般男女トイレ内には、コンパクトオストメイトパックを設置したブースと、ベビーチェア・ベビーシート・フィッティングボードを備えたひろびろブースをそれぞれ1ヶ所ずつ設置し、多機能トイレの機能分散を図っている。お子様連れ配慮としては、洗面コーナーのうち1ヶ所の洗面器を、幼児が使いやすいように低い位置に設置、さらに女性トイレ内には幼児用小便器が設置された。また男女トイレ共にスタイリングコーナーを設置することで、身繕いの快適性向上と手洗いコーナーの混雑緩和に配慮している。

建築概要

名称	道の駅大桑
所在地	長野県木曽郡大桑村大字野尻160-27
施主	国土交通省 中部地方整備局 飯田国道事務所
設計	株式会社エフエムディー設計
施工	田島建設株式会社
竣工年月	(改修)2019年10月
延床面積	88.4㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上1階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS497BMC
ウォシュレットPS:TCF5523AYR／スベア付紙巻器:YH163R/L S
自動洗浄小便器:UFS900R／小便器用手すり:T112CU22
ハイドロセラ・フロアPU:AB680／壁掛ハイバック洗面器:LS125系、LS135系
コンパクトオストメイトパック:UAS81LDB2NW
コンパクト多機能トイレパック:UDAY01R1A1AN
ウォシュレットアプリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5840AUP系
収納式多目的シート:EWC520APR
幼児用小便器:U310GY／ハイドロセラ・フロアキッズ:AB545KA
ベビーチェア:YKA15R／ベビーシート:YKA25R
フィッティングボード:YKA41／幼児用手すり:YYB10